一人ひとりの夢の実現に向けて～厚東川中学校～

一人ひとりを大切にした学習活動

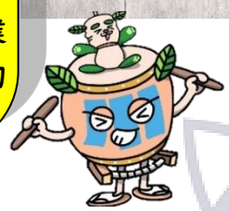
温かく安心できる雰囲気の中で毎日の学習活動に励んでいます。

・少人数の学習指導や学び合い、１人１台端末の活用により、わかる授業・達成感（できる）のある授業をめざしています。

・すべての教科で基礎学力の定着と表現力の育成のため、ペア学習や小グループを活用した交流活動に取り組んでいます。

・生徒一人ひとりの生きる力と知恵を育むため、各教科における授業だけでは無く、総合的な学習の時間や特別活動における学びを大切にしています。





豊かな心を育む体験活動

様々な体験を通して、思いやりの心を育てるとともに、自らの“生き方”を考えます。

・和太鼓、樽太鼓、竹太鼓からなる「太鼓隊」を組織し、全校生徒が「厚東川中夢太鼓」に取り組んでいます。「教え合いの中で伝統を引き継ぐ」太鼓活動により、生徒は一体感や達成感を感じると同時に、物事をやり遂げる力や自信を育んでいます。

・小野和紙紙すき体験や野菜づくり体験では、地域に伝わる伝統文化を継承し、大切にしていこうとする気持ちを育てています。



小野和紙紙漉き体験

校　訓

志　和　創

厚東川中学校区　小中一貫学校教育目標

志をもち、絆を大切にし、共に未来を創る児童生徒の育成



農業生産学習

一人ひとりが主人公の学校生活

学校生活の中で、生徒は自らの良さを生かしながら生活しています。

・運動会、文化祭などの学校行事、ボランティア活動は生徒会や実行委員会を中心に生徒自身が企画・運営しており、生徒一人ひとりの良さや可能性を探究していきます。

・様々な場面で一人ひとりの良さと思いを大切にして、穏やかで充実した学校生活を送ることができます。

・本校ではがんばりとやさしさの二語を大切にしています。



厚東川中夢太鼓

将来を見つめるキャリア教育

将来、社会人として生きるための基礎・基本を育みます。

・職業調べ、職場体験を通して、様々な生き方をしている人や職業について知り、進路選択に生かします。特に、うべ KITA まつりにおける職場体験では、地域の方と一体となった活動をとおして将来に向けた「キャリア発達」をめざした活動を行います。

・あいさつをすること、自己を表現することを通して、地域社会の一員としての自覚を育み、「地域を知る・地域に学ぶ・地域を支える活動」を展開しています。